

# 高校生のための 熊大 ワクワク連続講義 鹿本高校

みなさんの学校で  
熊本大学を代表する研究者が  
講義をします！

《令和5年度サテライトプログラム受講生募集案内》

**9月16日（土）**

開催場所：熊本県立鹿本高等学校

2コマ同時開催 13:30-15:00	バイオがひらく未来 ～高校の生物学と社会、将来のキャリアのつながり 梅田 香穂子 大学教育統括管理運営機構 准教授
2コマ同時開催 13:30-15:00	経済学とはどんな学問？ ～ゲーム理論と行動経済学にふれてみよう～ 大野 正久 教育学部 准教授

【ご担当の先生方へ】

所定の様式によりおとりまとめのうえ、**9月6日まで**に、熊本大学高大連携推進室に電子メールでお申し込み下さい。

【申込み・問合せ】

熊本大学高大連携推進室

TEL：096-342-2712

e-mail：gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp

1

9月16日（土） 13:30-15:00

梅田 香穂子 大学教育統括管理運営機構 准教授

テーマ：バイオがひらく未来～高校の生物学と社会、将来のキャリアのつながり

**内 容**：生物学は暗記ばかりで苦痛！という人はいませんか？でも、生命現象の謎を紐解く研究、医療・農業・食品などに応用できるバイオ技術の基盤になっているのが生物学です。本講義では、企業・大学での研究経験を基に、高校の生物学が大学や社会にどうつながっていくかを紹介しします。また、研究者・専門職に関心がある人はもちろん、将来やりたいことが見つからない人にも知ってほしい「大学院進学」やキャリア設計についてお話します。

**講師紹介**：東北大学農学部卒。大学院を経て遺伝子工学・バイオ技術を開発する会社で働きました。熊本大学に着任後、iPS細胞から肝臓をつくり、再生医療や薬の開発に役立てるための研究に従事。現在は、企業と大学の経験を活かし、企業と連携した授業やインターンシップの企画、研究者・専門職を目指す大学院生のキャリア支援をしています。

**関連教科・キーワード**：生物学（遺伝子の発現、バイオテクノロジー）、キャリア設計

2

9月16日（土） 13:30-15:00

大野 正久 教育学部 准教授

テーマ：経済学とはどんな学問？～ゲーム理論と行動経済学にふれてみよう～

**内 容**：私たちは、様々なところで、「選択」しなければならない状況に直面します。ゲーム理論は、複数の主体の選択行動について考えていく学問です。ゲーム理論の視点から、経済活動を行う主体の様々な選択する行動をどのようにとらえることができるのかをわかりやすく説明します。また、人間の心理や行動の特徴を明らかにし、経済の問題を考えていく行動経済学についても説明します。

**講師紹介**：私は、大学生のときに、様々な経済社会問題について、理論的に考えていくミクロ経済学に興味をもちました。この学問について専門的に学びたいと思い、大学院に進学しました。大学院では、財政に関する問題についてミクロ経済学の分析手法を用いた理論的な研究を行いました。その後、環境経済の分野についての理論的な研究も行ってきました。

**関連教科・キーワード**：公民、政治・経済